



2007年3月期 中間決算説明会

スターバックス コーヒー ジャパン株式会社

2006年11月15日

本日のプレゼンテーションの構成

1

FY06中間期 事業総括

角田 良太

ファイナンス・サプライチェーン統括

2

今後の事業展望について

マリア・メルセデス・エム・コラーレス

**代表取締役最高経営責任者(CEO)
兼最高執行責任者(COO)**

FY06 営業戦略

- **スターバックス体験の更なる向上**
- **それぞれのお客様の好みにあった1杯を提案～カスタマイゼーション～**
- **サンプリングによりコミュニケーション強化**
- **出店・改装への投資を拡大**



革新的な新商品の投入

バナナクリーム/バナナモカ
フラペチーノ



シェイクン・ティー

朝食/デザート商品



プレミアム価格帯商品
ユニークなマグ



コーヒーの専門性を高める

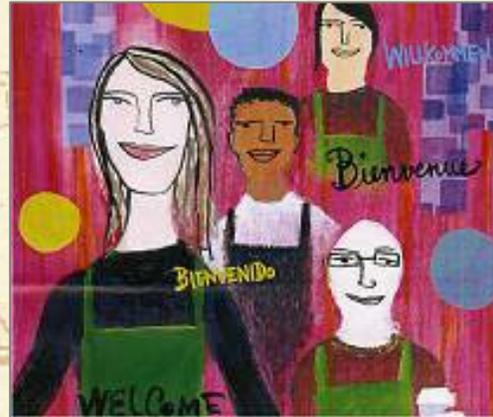


コーヒーセミナー開催



カスタマイズへのフォーカス/教育の継続

ウェブページ



私たちに教えてください

ミルクの種類やシロップの量、ソースの追加、
温度などを無料で調整できます。

お気に入りの一杯を見つけるために、あなたの日々を大切にしてください。



Find your favorite

あなただけのおいしい一杯へカスタマイズ。
エスプレッソ・コーヒーのドリンクをお好みに合わせて
あなたのお気に入りのドリンクをカスタマイズできます。

「エスプレッソを  ダブルで」
ちょっとツウなモカのオーダー法



Find your favorite

あなただけのおいしい一杯へカスタマイズ。

いつものミルクのかわりに
低脂肪乳・無脂肪乳・豆乳でも
おつくりできます。



Find your favorite

あなただけのおいしい一杯へカスタマイズ。



Find your favorite

あなただけのおいしい一杯へカスタマイズ。
エスプレッソ・コーヒーのドリンクをお好みに合わせて
あなたのお気に入りのドリンクをカスタマイズできます。

FIND YOUR FAVORITE
カスタマイズで
いつものアイスラテを
あなた風に。

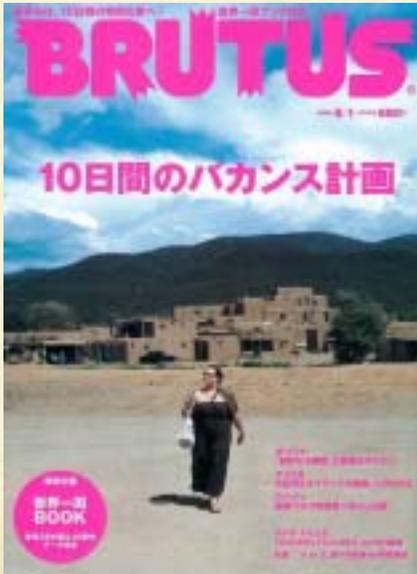
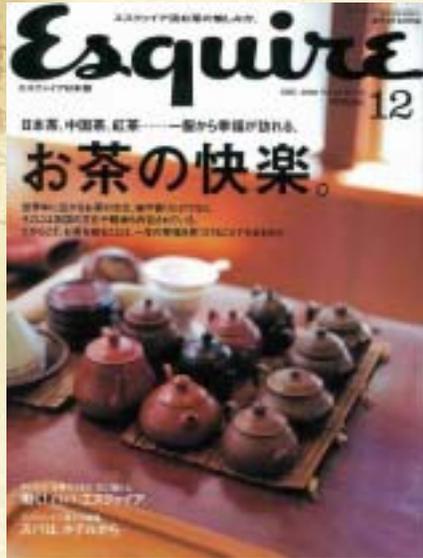
積極的な店外サンプリング活動



サマープロモーション/シェイクンサンプリングイベント

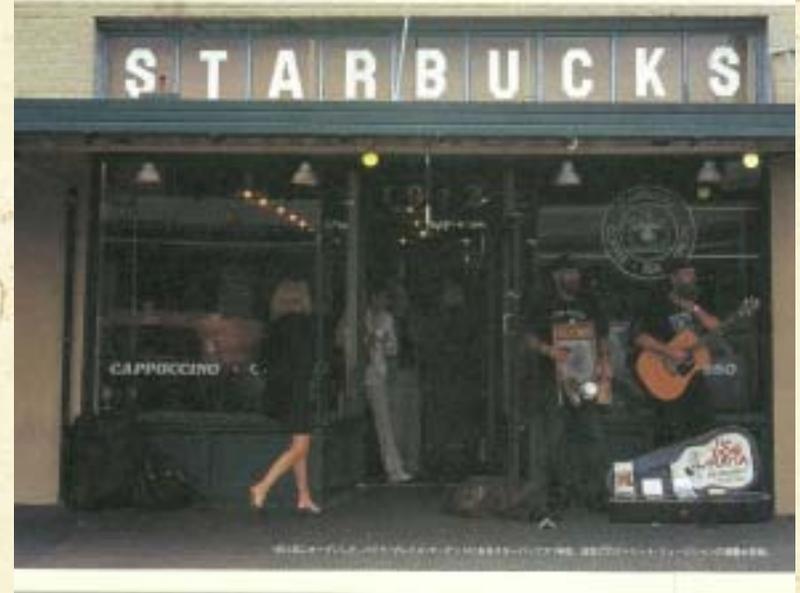


外部に向けたマーケティングコミュニケーション継続



スターバックスコーヒー
新しいカフェ文化。

アメリカ西海岸の都市、シアトルに、スターバックスが生まれて35年になる。店で働く経験豊かなバリスタは、美味しいコーヒーをつくるだけでなく、来店する客との様々な会話を通して、とっておきのカスタマイズを提供する。バリスタを中心にさまざまな香が生まれ、誰もが楽しく、幸せな時間を過ごし、やがて、地域のコミュニティが形成される。どんなにクエストにも交差して応じて、カスタマイズを可能にするバリスタ。そんなバリスタたちがつくる、新しいカフェ文化とはどのようなものが、本誌シアトルからレポートしよう。



出店・改装への投資を拡大

新規出店数

	FY05	FY06上半期	合計
直営店舗	596	36	630
ライセンス店舗	6	3	9
合計	602	39	639

※FY06上半期に2店舗退店



改装店舗数: 14



宮崎県への進出 (1号店出店)

宮崎山形屋店



病院への出店を継続



慈恵大学病院店



香川大学病院店

ライセンス事業拡大



TSUTAYA 札幌琴似店



那覇空港北ウイング店

既存店の改装を継続



成田空港店

IWATAYA本店本館店



10 Year Anniversary Celebration



Partner Recognition Event

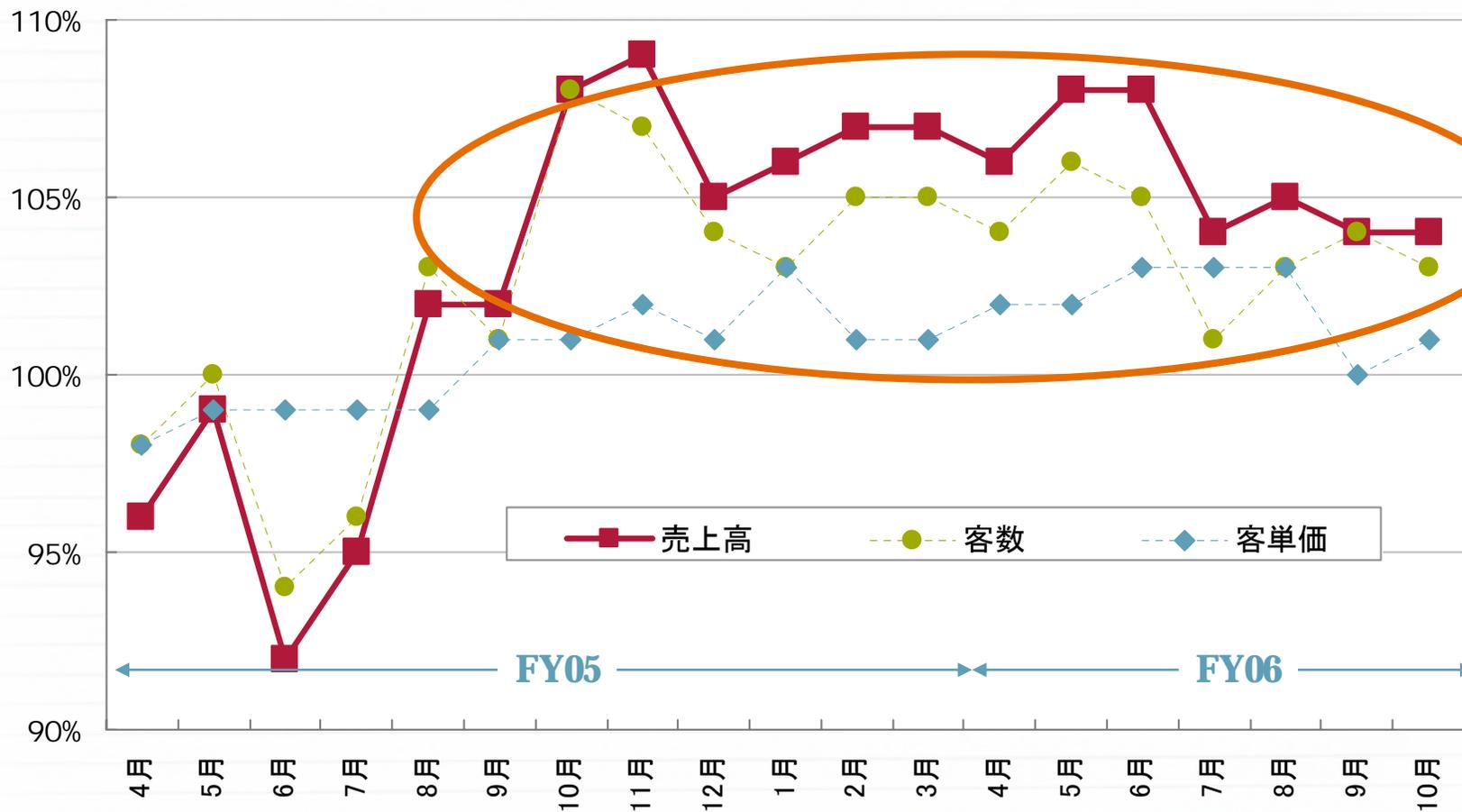
日本1号店銀座松屋通り店10周年記念活動



既存店の売上高、客数、客単価前年比の推移

COMPが15ヶ月連続前年値を超過

(対前年比)



損益計算書【PL】

(単位:百万円)

	06年3月期 (中間期)	07年3月期 (中間期)	前年比増減	
売上高	32,994	38,068	5,074	15.4%
売上総利益	23,913 72.5%	27,223 71.5%	3,309	13.8%
販売費及び 一般管理費	21,733 65.9%	24,760 65.0%	3,027	13.9%
営業利益	2,180 6.6%	2,462 6.5%	282	13.0%
経常利益	2,268 6.9%	2,488 6.5%	220	9.7%
特別利益	-	-	-	-
特別損失	638 2.0%	126 0.3%	▲511	▲80.1%
税引前 当期純利益	1,629 4.9%	2,361 6.2%	732	45.0%
当期純利益	854 2.6%	1,272 3.3%	418	49.0%

【売上高】

- ☒ 全社売上高ベースで 15.4% 増収
- ☒ 既存店前期比 105.8%

【売上総利益】

- ☒ 粗利: 1.0ポイント減
原材料価格高騰に伴うカップ等の包装資材費増、ライセンスビジネスの伸長、積極的なサンプリング 等
- ☒ 為替: 113円(FY05)⇒109円(FY06)

【経常利益】

- ☒ 3期連続(中間期) 最高益更新
- ☒ 販売管理費が0.9ポイント改善。営業利益率はほぼ横ばい。

【特別損益】

- ☒ 特別損失: 減損損失 87百万円 等

販売費及び一般管理費

(単位:百万円)

	06年3月期 (中間期)	07年3月期 (中間期)	構成比の 増減
販売費及び 一般管理費	21,733 65.9%	24,760 65.0%	▽0.9%
店舗人件費	8,547 25.9%	10,006 26.3%	0.4%
店舗不動産賃借料	4,072 12.3%	4,471 11.7%	▽0.6%
店舗減価償却費	1,005 3.0%	1,038 2.7%	▽0.3%
店舗その他経費	3,317 10.0%	4,000 10.5%	0.5%
サポートセンター 費用	2,796 8.5%	3,001 7.9%	▽0.6%
ロイヤリティ	1,862 5.6%	2,105 5.5%	▽0.1%
事業税・事業所税	133 0.4%	136 0.4%	0%
売上高	32,994 100%	38,068 100%	-

【店舗人件費】

- ☒ 商品プロモーション活動の積極的实施
- ☒ パートナーの教育・研修

【店舗不動産賃借料、減価償却費】

- ☒ 売上高増による固定賃料店舗の賃借料、減価償却費比率低下

【店舗その他経費】

- ☒ 積極的なプロモーション活動に伴う広告宣伝費、店舗消耗品費等の増加

【サポートセンター費用】

- ☒ 効率化、一部下期に計上予定

貸借対照表【BS】(資産の部)

(単位:百万円)

	06年3月期 (中間期)	07年3月期 (中間期)	増減額
流動資産	11,553	11,365	▲188
現預金	5,851	4,144	▲1,707
売掛金	1,968	2,408	440
棚卸資産	1,164	1,504	339
その他	2,569	3,307	738
固定資産	23,061	25,701	2,639
有形固定資産	9,288	10,051	763
無形固定資産	297	831	534
差入保証金	12,274	13,298	1,023
その他	1,201	1,520	318
総資産	34,615	37,067	2,451

【棚卸資産】

- ☒ 調達先変更によるカップの在庫増加
- ☒ 売上規模の拡大に伴う商品在庫量増加

【流動資産その他】

- ☒ 仕入先への前渡金

【固定資産】

- ☒ 投資内容(FY06上半期):
 - 新店 1,082百万円
 - 改装等 284百万円
 - 保証金 566百万円

貸借対照表【BS】 (負債・資本の部)

(単位:百万円)

	06年3月期 (中間期)	07年3月期 (中間期)	増減額
流動負債	8,891	10,096	1,205
買掛金	1,221	1,460	239
一年内返済予定 長期借入金	1,301	701	▲600
その他	6,369	7,935	1,565
固定負債	4,580	3,557	▲1,023
長期借入金	4,411	3,390	▲1,021
その他	169	167	▲2
負債合計	13,472	13,654	181
資本金	8,332	8,338	5
資本剰余金	10,907	10,913	5
利益剰余金	1,902	3,884	1,981
評価・換算差額等	-	276	-
純資産合計*	21,142	23,412	2,269
負債・資本合計	34,615	37,067	2,451

【長期借入金】

☒ 約定弁済による返済

* :06年3月期(中間期)の数値は旧「資本の部」合計

キャッシュフロー【CF】

(単位:百万円)

	06年3月期 (中間期)	07年3月期 (中間期)	増減額
営業活動CF	2,853	1,995	▲857
税引前純利益	1,629	2,361	732
減価償却費	1,046	1,166	120
法人税	▲1,003	▲1,167	▲164
その他営業CF	1,181	▲365	▲1,546
投資活動CF	▲1,133	▲2,407	▲1,273
有形固定資産の取得	▲1,007	▲1,760	▲752
保証金の差入	▲577	▲741	▲164
その他投資CF	451	94	▲356
財務活動CF	▲490	▲857	▲367
長期借入金の返済	▲350	▲650	▲300
その他財務CF	▲140	▲207	▲67

【投資活動CF】

- ☒ 有形固定資産、保証金:
出店拡大に伴う増額
(上半期出店数前年比約60%増)

【財務活動CF】

- ☒ 長期借入金返済
- ☒ 配当金支払

*Lesson above is to help
a more hand to help*



*CAPI...
VIA...
EL 5
2/4
Mue
JEFE EXTRANJERIA*



*April 13, 1960
... part of ...
060516
27
0164/5
valido
90 dias*



2007年3月期業績見通し

(単位:百万円)

	2006年 3月期 実績	2007年 3月期 見通し			前年比 (%)
		修正予想	期初予想	増減額	
売上高	67,937	76,600	76,000	+600	12.8
経常利益	3,766	4,300	4,150	+150	14.2
当期純利益	1,776	2,200	2,000	+200	23.8

2006年下半期と今後の取り組み

1. **利益を伴った成長戦略**
2. **ビジネス基盤の構築**
3. **ブランドの更なる強化**

利益を伴った成長戦略

☒ 既存店

- 現在15カ月連続でCOMPがプラス成長
- 今後も新商品開発や店舗環境・サービスの向上を通じた客数・客単価双方向からの成長を目指す。

☒ 新店

- 中期的な目標: 1000店舗
- 様々な店舗フォーマットを通じて地域の顧客・ニーズを的確に捉えたスターバックスエクスペリエンスを提供していく。

☒ コスト管理

- コスト・粗利・商品在庫等の管理の質を向上させ、利益の最大化を目指す。

☒ 新しいビジネス

- RTDやライセンスなど、新しいビジネスや業態の拡大・成長を目指す。



ビジネス基盤の構築

☒ 「人」に対して積極的な投資を行い、組織及び個人の能力を高めていく。

- 人材開発プログラム
- 福利厚生プログラムの充実
- 優秀な人材の積極的な採用

☒ インフラの整備及び改善

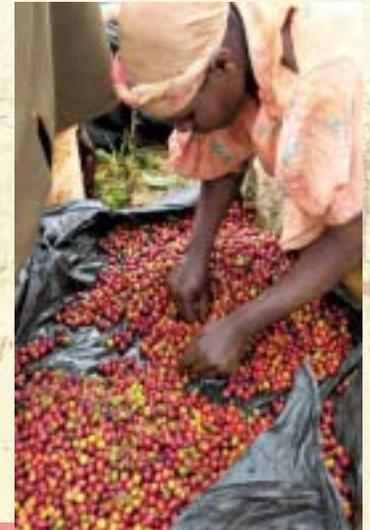
- ビジネスプロセスの見直し
- 物流及びシステムの継続的な改善
- 内部統制



ブランドの更なる強化

☒ 以下の分野に焦点を当て、スペシャルティコーヒー市場のリーダーシップを取るべくポジションを強化していく。「人」に対して積極的な投資を行い、組織及び個人の能力を高めていく。

- コーヒーの専門性を高める
- 継続的なイノベーション
- CSR活動及び地域との関係緊密化
- ロイヤルカスタマーの囲い込み
- サードプレイス体験を強化
- 店舗に常に新鮮な驚きと楽しみを



*Lesson alone to study
is more hard to help*



*CAF...
V...
EL 5
2/4*

Clas out

Alme

JEFE EXTRANJERIA



April 13, 1960

... part of ...

060516

27

0164/5

valido

90 dias

